

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

優れた製品を社会に提供し、社会に貢献する。時代のニーズを先取りし、失敗を恐れぬチャレンジ精神の溢れた前向きの企業たることを期す。

ROE
5%PBR
1.0倍超

② 中長期の経営戦略

1. 事業構造改革

事業ポートフォリオの再定義。成長事業グループ（防衛関連・誘導加熱装置・熱処理受託加工）、導入期事業グループ（ソリューション・高周波新領域関連）、再構築事業グループを設定し収益改善を推進。

3. サステナビリティ経営の発展

5つのマテリアリティに基づくKPI達成を目指す。事業を通じた社会貢献、持続可能なサプライチェーン構築、気候変動への対応に取り組む。

2. 経営資源の最適化

考動できる人財の育成と最適配置、研究開発の選択と集中、アセットライトとキャピタルアロケーションによる資産活用を通じて企業価値を向上。

4. 移動通信分野強化

通信品質改善向け設備投資需要に対し、基地局用アンテナと無線装置の拡販に注力。

③ 対処すべき課題

① 外部環境変化への対応

- ・原材料等の価格高騰による影響への対応が必要
- ・既存顧客の設備投資抑制への対応体制の構築が課題
- ・商品市況の高止まりと資材価格高騰への対応

② 業績回復の加速

- ・事業構造改革による収益体制の確立を一層推進
- ・スピード感ある意思決定と軌道修正ができる経営管理体制の構築
- ・固定無線分野における防災行政無線需要の積極的獲得

③ 人材育成と組織効率化

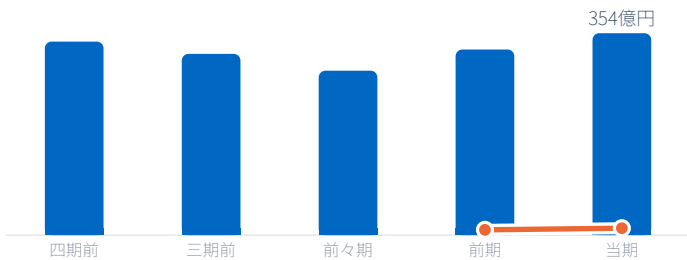
- ・考動できる人財の育成と事業戦略に沿った配置
- ・ソリューション関連分野の提案力・開発力増強のための組織改編
- ・従業員エンゲージメント向上による生産性向上

面接で使えるポイント

- ・中期経営計画DKK-Plan2028で基本方針を『収益創出体制の確立による成長の実現』に据え、事業構造改革に注力。
- ・防衛関連・誘導加熱装置・熱処理受託加工を成長事業グループとして、持続的な社会と企業価値向上を両立させる経営を展開。
- ・電氣通信技術・高周波応用技術に関する知識と経験を活かし、未来の当たり前をつくる企業（Pioneering the fut…

証券コード 6706

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
354億円営業利益率
3.4%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
649万円

電気機器内 152位/225社

平均年齢
47.4歳

電気機器内 24位/225社

平均勤続
17.0年

電気機器内 82位/225社

女性管理職
9.2%

電気機器内 39位/182社

男性育休
60.0%

電気機器内 134位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 電気興業(株)【6706】：決算情報

